AED収納ボックス　AED-KC AED-KO　取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項を「注意」として表記してあります。

⚠注意	回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

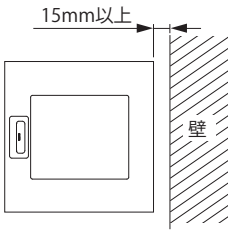
なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

- お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。
  - ⃠ してはいけない内容です。
  - ❗ 実行しなければならない内容です。

■施工上のご注意

⚠注意

- ❗ 設置は、工務店など施工の専門業者で行ってください。
- ❗ 周囲の状況に十分配慮した場所に設置してください。
  本製品にぶつかったり、つまずいたり、通行などの妨げになります。
- ❗ 十分な強度のある壁面に確実に固定してください。
  落下、機器の故障、けがの原因になります。
- ❗ ボックスを壁際に取付ける際は、壁面から 15mm 以上離してください。ドアが開かなくなります。



■使用上のご注意

⚠注意

- ⃠ 次のような場所では使用しないでください。
  故障・誤動作の原因になります。
  ・高温・高湿となる場所
  ・腐食性ガスのある場所
  ・振動、衝撃のある場所
  ・塩分を多く含んだ場所
  ・極度に塵埃やオイルミストが多い場所
  ・ノイズ（電界、磁界）の強い場所
  ・水滴のかかる場所
- ⃠ AED 収納ボックスの周りに、視界を遮るような物や、ドアの開閉を妨げる障害物などを置かないでください。
  AED 機器使用時の妨げになります。
- ⃠ 本製品の上に物を置かないでください。
  落下、故障、けがの原因になります。
- ⃠ 本製品の上に載ったり、もたれたりしないでください。
  けがや故障の原因になります。
- ❗ AED 機器を必ず固定バンドで固定してください。
  落下、故障、けがの原因になります。
- ❗ 使用するねじは指定されたものを使用してください。
  取付けに際して、ねじを適正締付 トルクにて締付けてください。ねじの締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

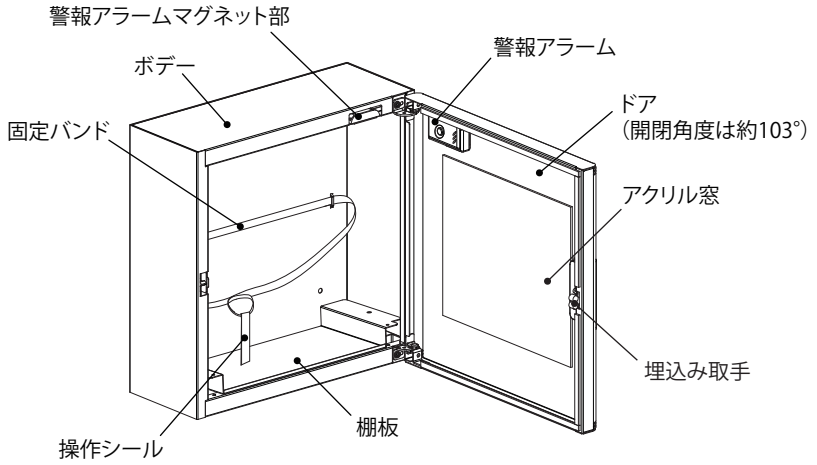
ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M3	0.5 ～ 1.0
タッピンねじ M3	0.08 ～ 0.12
カバー取付ねじ M3	

■警報アラーム取扱いのご注意

⚠注意

- ⃠ 分解禁止　分解、改造をしないでください。
  感電、火災の原因になります。
- ⃠ 水ぬれ禁止　水をかけないでください。
  故障の原因になります。
- ⃠ 強い衝撃を与えないでください。
  故障の原因になります。
- ⃠ スピーカ部から埃やゴミが入らないようにしてください。
  故障の原因になります。
- ⃠ 警報アラームは大音量（約100dB）の音が鳴りますので、耳をそばに近づけないでください。聴覚が低下するおそれがあります。

■各部の名称



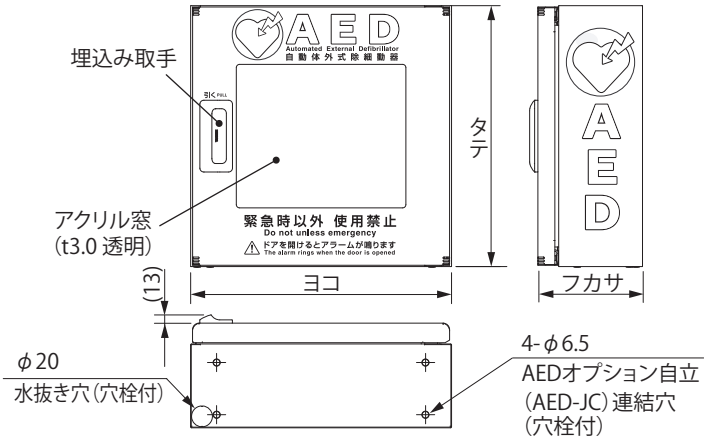
●付属品

名称	数量
単 4 電池	2 コ
電池交換確認ラベル	1 枚
取扱説明書（本紙）	1 部

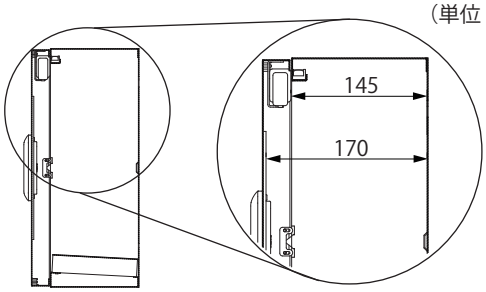
■仕様

品名記号	塗装色	外形寸法 mm			有効フカサ mm	製品質量 kg	摘要
		ヨコ	タテ	フカサ			
AED-KC	クリーム塗装	400	400	180	170	6.0	棚板・固定バンド付
AED-KO	オレンジ塗装	〃	〃	〃	〃	〃	

【外形寸法図】



（単位：mm）



断面図（有効フカサ）

【開口寸法】
横幅 352mm× 高さ 320 ～ 350mm
【奥行内部有効寸法】
警報アラームまでは 145mm（アクリル窓までは約 170mm）

ご注意 本製品は屋内専用です。屋外では使用しないでください。

■設置手順

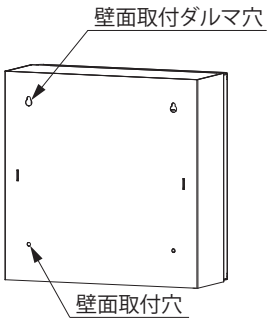
AED機器を準備していただき、下記の手順で設置を行ってください。

ボックスの設置 ▶ ＡＥＤ機器の取付 ▶ 警報アラームのセット ▶ ドアを閉め運用開始

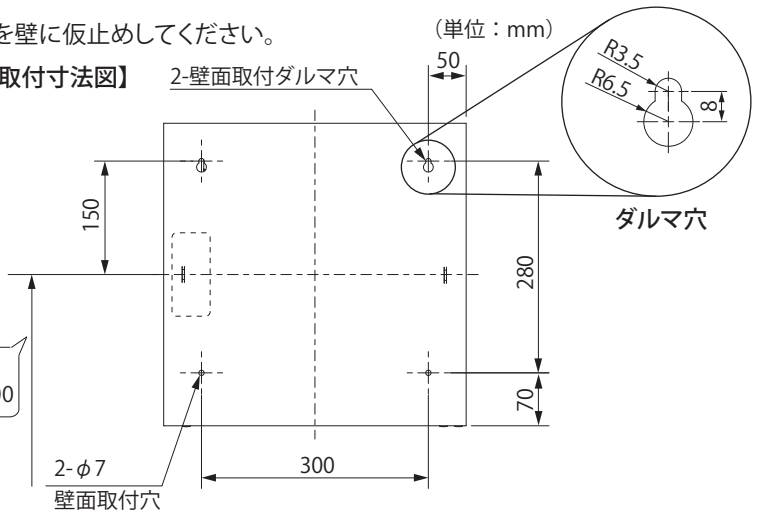
■設置方法

●壁面に取付ける場合

1. 壁面取付ダルマ穴に対応した位置に、適切なねじ 2 点を壁に仮止めしてください。
2. 壁面取付ダルマ穴をねじに引掛けます。
3. 下側の壁面取付穴にねじ 2 点を仮止めします。
4. ねじ 4 点（φ7）を本締めしてください。



【取付寸法図】

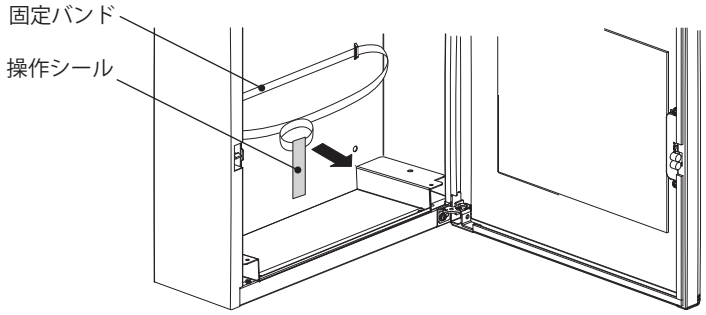


●AED オプション自立（AED-JC）に取付ける場合

AED オプション自立（AED-JC）の取扱説明書を参照してください。

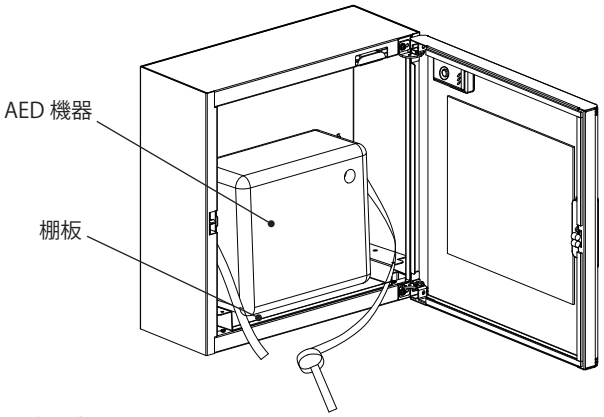
■AED機器の取付方法

1. 操作シールを引張って固定バンドを外してください。



2. AED 機器を棚板に置いてください。

ご注意　棚板は AED 機器を安定させるため、奥に向かって少し傾斜がつけてあります。ボックスの中心奥へ置いてください。



○AED機器の背が低い場合

AED 機器の背が低い場合は設置後、取出しづらい場合があります。本製品は AED 機器を取出しやすくするため棚板の高さを高くすることができます。

1. 棚板固定用のなべ小ねじ M3×5（2 ヵ所）を取外してください。（図 1）
2. 上下を反転し、なべ小ねじ M3×5（2 ヵ所）にて固定してください。（図 2）

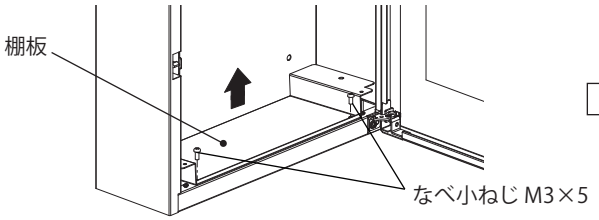


図 1

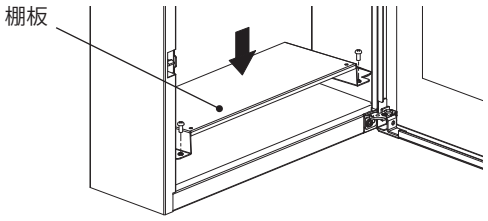


図 2

⚠注意

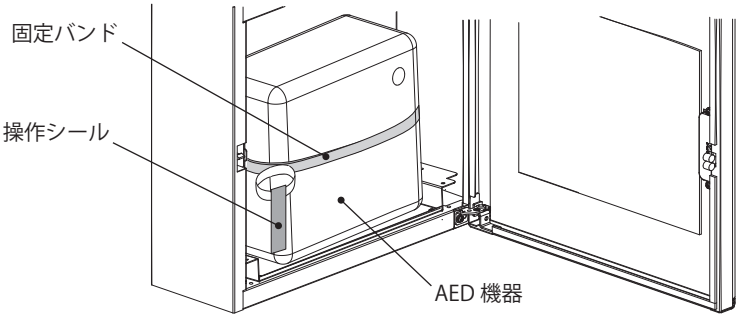
取付けに際して、ねじを適正締付トルクにて締付けてください。
ねじの締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。
また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M3	0.5 ～ 1.0

3.AED 機器を固定バンドで巻いて確実に固定してください。

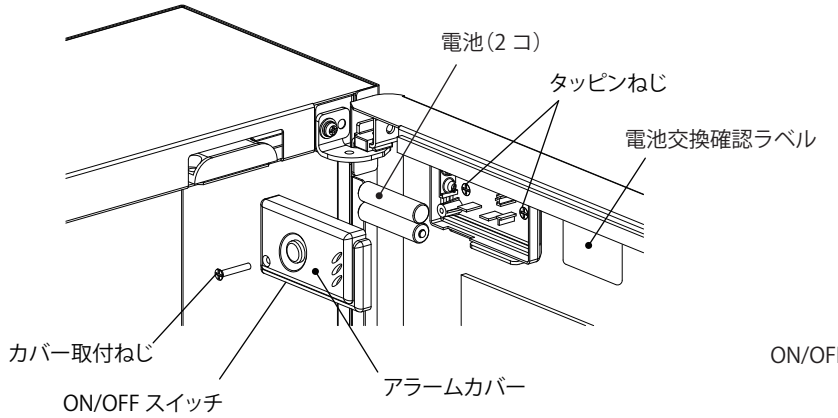
ご注意

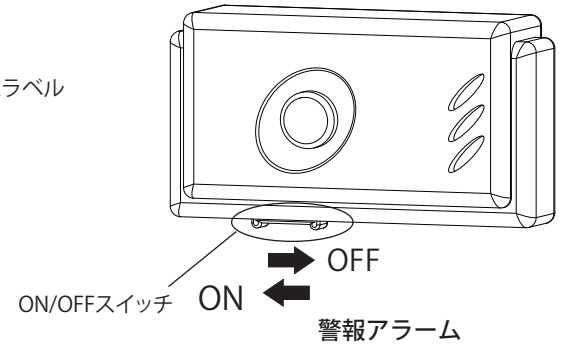
固定バンドは面ファスナー状になっています。AED 機器使用時に外しやすいよう操作シールを前面左隅のよく見える位置に表示してください。



■警報アラームのセット方法

1. 警報アラームの ON/OFF スイッチが OFF になっていることを確認しください。
2. カバー取付ねじを外し、アラームカバーを取外してください。
   ・付属の電池 2 コを＋/－表示に従ってセットし、アラームカバーを戻してください。
   ・付属の電池交換確認ラベルを警報アラームの近くに貼付け、電池交換の確認用としてご利用ください。



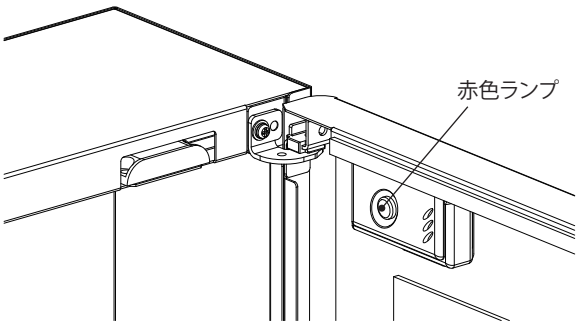


警報アラーム

3. 警報アラームの ON/OFF スイッチを ON の位置にしてください。

ご注意

・スイッチを ON にすると警報が鳴ります。ドアを閉めると警報は鳴り止みます。ドアを開けると警報アラーム音と赤色ランプが同時に動作し続け、ドアを閉めるまで警報アラーム音は鳴り止みません。
・購入時の電池はテスト用のため、早めに交換してください。
・電池の寿命の目安は約10ヵ月です。
・警報アラームの音が小さくなったら早めに電池を交換してください。



⚠注意

警報アラームは大音量(約100dB)の音が鳴りますので、耳をそばに近づけないでください。
聴覚が低下するおそれがあります。

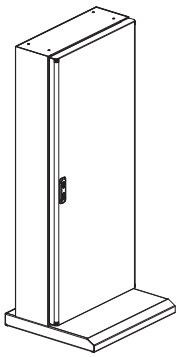
取付けに際して、ねじを適正締付トルクにて締付けてください。
ねじの締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。
また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

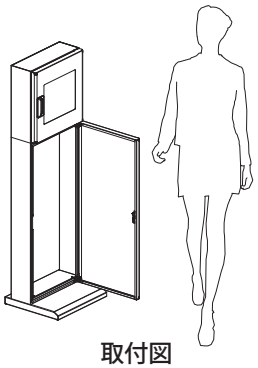
ねじの呼び	適正締付トルク N・m
タッピンねじ M3	0.08 ～ 0.12
カバー取付ねじ M3	

■オプション

●AEDオプション自立【AED-JC】

AED収納ボックスを上に取付けられます。
救急用品、防災用品などを収納することができます。


AED-JC


取付図

施工業者名

TEL

施工年月日　　年　　月　　日

警告表示がかすれたり、破損した場合は、警告ラベルの発注をお願いします。
仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。
この説明書の内容は 2014 年 7 月現在のものです。

B779110921
SK-106D

日東工業株式会社
© NITTO KOGYO CORPORATION

〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地
お客様相談室／TEL（0561）64-0152
http://www.nito.co.jp